

さうさう通信

2019. 4-5 vol.1 MINI

as installations
for perceiving Time
and Difference.

GREEN ROOMS

茶園 — 世界に響く茶園 — 日本のお茶

茶園の魅力を伝えるためのイベント

【製茶地図】 日本茶園興振

上演としてのお茶

茶茶茶

カフェ 在釜 茶室 茶会

Knowing Self and Others.

- 他者から見た日本、
- 【対談会】 アンステイチュ・フランセ関西 × 無鄰菴
- 京都の観光と聖なる伝統のこれから
- 【公開講座】 ゲーテ・インステイトゥート・ウイラント川 × 無鄰菴
- 欧州のデザイナーが見た日本庭園の「そうじ」
- 【講座】 セカイから見た日本を知る-文学作品の翻訳を通して
- 【展示】 便利堂 × 無鄰菴 国際コロタイプ写真コンペティション
- HARIBAN AWARD 2018 グランプリ受賞者展



喫茶去

上演としてのお茶



喫茶去（キッサコ）＝お茶をのむ、という意味。お茶という液体を物理的に飲み込むことではない。茶に集中し、その場に流れる時間と空間は、「今」であると認識しなおし、目の前の相手の存在を十全に受け入れること。相手がどのようにしてここにきた誰であれ。すると、茶の時間への扉が開き、上演がはじまる。この考えのもと、無鄰菴ではお茶をお出ししています。いくつかのパターンがあるのでお好みに楽しんで。ちなみに喫茶去は禅語。深すぎてここでは話せないから興味ある方はご自分でお調べになって。

◇喫茶去1「カフェ」：庭に180度開けた空間でコーヒー、お抹茶、お菓子など。景色の変化のただなかで対話を楽しんで。

◇喫茶去2「在釜」：毎週火曜午前中はお点前差し上げます。飛入りでどうぞ。

◇喫茶去3「茶会」：端午の節句の茶会は5月12日。七夕夜茶会、初釜も企画中。亭主と客の茶室での向き合い。お茶ってこれか、を体験できます。

●日時：5月12日（日）①10時～②11時～③13時～④14時～⑤15時～●要予約●料金：3500円

●定員：各回6名

（連続講座）茶の湯講座全4回（第1回）「茶室」なんでそんなにお茶なのよ。お茶の何がそんなに面白いんだ。だってただのお茶でしょ？…来ればわかる。茶は文学、茶はダンス、茶は造形。今こそ茶の宇宙を知れ！●日時：5月19日（日）／14時～15時30分

●要予約●料金：3000円

●講師：千葉宗幸（裏千家）

◇第2回以降の予定：②8月18日（日）「道具」③11月24日（日）「茶庭」④2020年2月2日（日）「茶花」

毎日同じ庭を眺める。それは駐車場でもない。朝起きて歯を磨きながら、昼食の準備しながら、客人と語らいつつ、目をやるたびに窓の外の「そこ」に当たる光や影は変化し、自分とは関係なく、一方的に時間が流れていることを思い出させる。このような場所を庭と呼びたい。人は「そこ」を必要としている。そして長い時間をかけて「そこ」を庭として形成し、生活の中に取り込んだ。無鄰菴はそのことがよくわかる庭だ。毎日とは言わなければ、時々、あるいはたまに、庭に流れる時間を「そこ」として想像してほしい。こんな考えのもとに、いくつかのイベントを催します。



（イベント）「本当の夕暮れを見てから→ライトアップ」ライトアップもいいけど、日が傾き、夕暮れから夜への庭は最高にいい。まず傾斜した光の長い波長が庭の奥までまっすく強く届く。突然、ふと直射光が消える。影のない世界。残光に浮かび上がる庭がゆっくりと藍に沈んでいく。なんとという変化。そのあとに、ライトアップを楽しみましょう。特設バーあり。庭園ガイドもあり。

●日時：4月27日（土）、28日（日）、29日（月・祝）／18時30分～21時

●最終入場20時30分

●特別ガイド19時、19時45分／各回15分●予約不要

●料金：800円（ドリンク別）

（連続講座）日本庭園通史（第1回）奈良～平安時代「日本庭園の幕開け」

生活の中に庭がある人は少ないですが、庭の成り立ちを知れば、「庭」を発見することができる。日本において、「そこ」が庭になってきたプロセスを辿ります。

●日時：5月18日（土）／14時～16時●要予約●料金：3500円●講師：加藤友規（京都造形芸術大学教授）

◇第2回以降の予定：②7月21日（日）鎌倉～室町時代「夢窓疎石の重要性」③9月21日（土）桃山～江戸時代「離宮庭園について」④11月9日（土）庭園見学・金地院、南禅寺方丈庭園「小堀遠州とその時代」⑤2020年1月18日（土）江戸～明治時代「七代目小川治兵衛と近代日本庭園」⑥2020年3月20日（金・祝）全体総括「庭園の歴史的背景を生かした育成管理」

余暇ー時間に触れる装置ー日本の庭

他者から見た日本、Knowing Self and Others.

例えば、外国人が撮影した日本の景色や街中の写真には度々驚く。庭をとった写真は、さらにそれが凝縮して感じられる。こんな場所あったっけ？とか、こんなところに注目する？って思う。同時につい見入ってしまう。いつものあれが、ぐるーっと回転して別な側面を見せるプロセスは、スリリングで豊か。無鄰菴の庭で、いくつかそんなチャンスが設けました。



© Janine Gebran

（対談会）〈アンスティチュ・フランセ 関西 × 無鄰菴〉京都の観光と聖なる伝統のこれから●日時：5月31日（金）／19時～21時●要予約

●料金：一般1000円／学生800円

※このイベントのみ予約先は、アンスティチュ・フランセ関西 Tel: (075) 761-2105・Mail: kansai@institutfrancais.jp

（公開講座）〈ゲーテ・インスティトゥー ト・ヴィラ・ハルツォグ × 無鄰菴〉欧州のデザイナースが見た日本庭園の「そうじ」

●日時：4月7日（日）／14時～16時

●要予約●料金：無料

（講座）セカイから見た日本を知る一文 学作品の翻訳を通してー岡倉天心の『茶の本』と中国茶会

●日時：4月13日（土）／10時～12時、14時～16時（同内容）●要予約●料金：6000円（中国茶点前付）

（展示）〈便利堂 × 無鄰菴〉国際コロナ イブ写真コンペティション HARIBAN AWARD2018 クランプリ受賞者展

●日時：4月12日（金）～26日（金）

●予約不要●料金：無料（入場料別）

（講座）無鄰菴オフィシャル写真家がコーチング「庭フォト講座」

①一眼レフ編●日時：5月3日（金・祝）／13時～16時

●要予約●料金：5500円／35歳以下庭割り：3500円

②スマホ編●日時：5月4日（土）／13時～16時

●要予約●料金：3500円／35歳以下庭割り：1500円

（講座）無鄰菴会議の日「無鄰菴を訪れた明治の要人たちと天皇家」

●日時：4月21日（日）／14時～16時

●要予約●料金：3500円

（講座）庭師と学ぶフォスタリング・スタディーズ

●日時：4月20日（土）／14時～16時

●要予約●料金：3500円

人気・注目の講座ピックアップ

にわ 28 の日 毎月28日は35歳以下 入場料無料 ID、学生証を入口で見せてね。

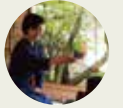
詳しくは web で

無鄰菴

<https://murin-an.jp/events/>



フォスタリングフェローズ



提案型のボランティア制度。無鄰菴でやりたいことあったらきて。詳しくは <https://murin-an.jp/mission/>

次回受付は2019/10/1 スタート!



登録受付中

無鄰菴メンバーズ

メルマガ、イベント情報が届きます



SNSで最新情報を配信してます



@ueyakato

murinan_garden

お問い合わせ

無鄰菴管理事務所

TEL&FAX 075-771-3909 (9:00-17:00) 千606-8437 京都市左京区南禅寺草川町31番地

制作・企画：無鄰菴指定管理者 植彌加藤造園株式会社 UEYAKATO LANDSCAPE

